

特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟の設立趣旨

障害者スポーツが競技スポーツとして世界的に認知されるようになり、世界的な競技会体制が構築されつつあります。わが国においても、1998年の長野パラリンピックを契機に日本パラリンピック委員会(JPC)が設立され、障害者競技スポーツ体制の整備が進められました。

スキー競技においても、従来障害別に組織化されてきた各障害者スキー団体を母体とし、ソルトレイク・パラリンピックを目前に控えた、2001年11月10日に、日本障害者スキー連盟を設立し、2003年1月24日に、特定非営利活動法人(NPO)日本障害者スキー連盟(SAJD)となりました。

現在では、日本身体障害者スキー協会・日本チェアスキー協会・日本障害者クロスカン트리スキー協会・日本知的障害者スキー協会の4団体が加盟しています。

障害者スキーへの取り組み

身体障害者スキーは、アルペン種目、ノルディック種目とも、4年毎のパラリンピックを頂点に、2年毎の世界選手権、1シーズン3～4会場で12～15戦を戦うワールドカップ、ヨーロッパカップの他、各大陸カップ(ヨーロッパ・北米・アジア)が開催されています。

知的障害者スキーは2009年1月初めての世界選手権が開催され(アルペンとしては第1回、クロカンだけは第3回目)、今後パラリンピックのクラスが設立される足がかりとなりました。

日本障害者スキー連盟では、世界の強豪を相手に戦うことが可能な選手の育成と競技力の向上を目標とし、ナショナルチームを編成して世界に挑戦しています。2006年のトリノパラリンピックでは、アルペンで金メダル1、銀メダル4、銅メダル1、ノルディック種目で金メダル1、銀メダル1、銅メダル1、合計9個のメダルを獲得しました。

2008-9シーズンは、アルペンは、ワールドカップ3会場全12戦で1位7回、2位9回、3位10回の成績を収め、森井選手(座位)がシーズン総合で2位、種目別で大回転1位、スーパー大回転と回転で2位、鈴木選手(座位)が総合で2位、種目別大回転で2位に輝き、世界選手権では、鈴木選手の大回転金メダルを筆頭に、銀メダル4個(森井選手、狩野選手、大日方選手)、銅メダル7個(森井選手、大日方選手、青木選手、田中選手、三沢選手)を獲得しました。ノルディックは、ワールドカップ3会場全11戦で1位2回、2位3回、3位3回の成績を収め、クロカン総合で新田選手(立位)が2位、バイアスロン総合で太田選手(立位)が2位に輝きました。知的障害者世界選手権では、アルペンで田川選手が3冠(回転、大回転、滑降)、松本選手が2冠(回転、大回転)に輝くなど、金メダル5個、銀メダル2個を獲得、クロカンのフリー、クラシカルで西村選手、山田選手が1-2フィニッシュを決めるなど、リレーと合わせ、金メダル3個、銀メダル3個を獲得しました。日本は障害者スキーで世界トップの力を証明しました。

2009-10シーズンは、3/10-21のバンクーバーパラリンピックに向け、12月のヨーロッパカップから始動します。日本選手の活躍のために、応援をよろしく願います。

・・・**賛助会員を募集しています** 活動へのご協力をお願いします

賛助会員：年間一口5000円から、皆様のご支援をお願いします。

【郵便振替口座】00110-4-628619

【口座名称】特定非営利活動法人 日本障害者スキー連盟

こんにちは、
日本障害者スキー連盟です。



障害者アルペンスキー

一般のアルペンスキー同様、ダウンヒル、スーパーG、ジャイアントスラローム、スラローム、スーパーコンビの5種目があります。選手は障害の種類や程度によって、視覚、立位、座位、知的にグループ分けされ、グループ（カテゴリー）ごとに競技を行います。同一グループであっても障害の種類や程度が異なるため、障害による不公平が出ないように、障害のクラスごとに設定された係数（%）を滑走タイムに掛けた計算タイムで勝敗を決しています。また、障害に応じた用具の工夫やルールの変更を行っています。例えば、車いす使用する両下肢障害者は、チェアスキーと2本のアウトリガー（先端に小さなスキー板が付いたストック）を使用します。片足切断で1本のスキーで競技を行う場合にもアウトリガーを使用します。視覚障害者の場合は、ガイドスキーヤーがコース誘導します。



障害者ノルディックスキー

ノルディックスキーでは、クロスカン트리スキーとバイアスロンが行われています。クロスカン트리スキーは、一般の競技と同様、クラシカルとフリーがあります。バイアスロンは、フリー走行と射撃を組み合わせたもの。車いす使用者の場合は、シットスキーと呼ばれる専用のフレームに2本のノルディック用スキー板を装着したものを使用します。競技は、障害の種類や程度によって視覚、立位、座位、知的グループ（カテゴリー）に分かれて行います。同一カテゴリーであっても障害の程度が異なるため、障害による不公平がないよう、障害のクラスごとに設定された係数（%）を滑走タイムに掛けた計算タイムで勝敗を決しています。視覚障害者はガイドスキーヤーがコースを誘導します。



2009-2010年・大会/事業等スケジュール

※2009.11.1 現在

日程	事業名	会場
11/27-29	ウィンターリゾート2010 出展	東京都：池袋サンシャインシティ
12/9-21	ワールドカップ参戦（クロカン）	ノルウェー：
12/10-13	ヨーロッパカップ参戦（アルペン）	オーストリア：
12/17-20	ヨーロッパカップ参戦（アルペン）	オーストリア：
12/23	ハートスポーツ東京出展	東京都：戸山サンライズ
12/11-13	チェアスキー指導者研修会	長野県：車山スキー場
1/7-23	ワールドカップ参戦（アルペン）	オーストリア・イタリア：
1/8-10	2010 ジャパンパリンピックススキー競技大会（クロカン）	北海道：旭川市
1/20-2/7	ワールドカップ参戦（クロカン）	フランス・ドイツ：
1/22-24	2010 全日本フェアチャリティオンシップ IN 志賀	長野県：志賀高原スキー場
1/23-24	2010 日本知的障害者アルペンスキー選手権大会	長野県：白馬五竜スキー場
1/23-24	2010 日本知的障害者アルペンスキー講習会	長野県：白馬五竜スキー場
1/29-30	第33回ハンディスキー親善大会	山形県：米沢スキー場
1/29-30	障害者スキー普及研修会	山形県：米沢スキー場
1/9-10	障がい者クロカンスキーフェスタ2010in 旭川	北海道：旭川市
1/9(1/10)	第12回日本障害者クロスカントリスキー競技大会	北海道：旭川市
2/18-20	第39回全国身体障害者スキー大会	新潟県：苗場スキー場
2/9-11	2010 ジャパンパリンピックススキー競技大会（アルペン）	長野県：白馬八方尾根スキー場
2/26-28	障害者スキー普及研修会	北海道：フツツ
2/28-3/5	ワールドカップ参戦（アルペン）	アメリカ：
3/4-7	第31回日本チェアスキー大会	福島県：たかつえスキー場
3/10-21	バンクーバーパラリンピック	カナダ：バンクーバー
5/1-5	チェアスキー指導員研修会	北海道：ニセコ（予定）
未定	クロカンスキー講習会	石川県：
未定	クロカンスキー講習会	青森県：

アスリートたちを、
応援してください

■ 詳細はホームページをご覧ください。
(随時更新していきます)

<http://www.sajd.com>

